

平成30年度
堺市立図書館
サービス評価（案）

堺市立図書館
第三者評価：堺市立図書館協議会

平成31年〇月

目次

1. 地域の知の拠点として、市民の暮らしに役立つ資料・情報を提供します。……………	2
2. 市民の生涯学習の場として、さまざまな学習機会を支援します。……………	4
3. 快適な利用空間の提供につとめます。……………	6
4. 地域の情報を収集・保存・提供し「歴史文化のまち堺」の発信と継承に貢献します。 ……………	8
5. 子どもの読書環境の充実につとめます。……………	10
平成30年度 各図書館の取組状況	
(堺区 中央図書館・堺市駅前分館) ……	14
(中区 中図書館・東百舌鳥分館) ……	16
(東区 東図書館・初芝分館) ……	18
(西区 西図書館) ……	20
(南区 南図書館・梅分館・美木多分館)	22
(北区 北図書館) ……	24
(美原区 美原図書館) ……	26
平成30年度の総評……………	28
参考資料	
基本的な活動指標……………	29

第三者評価凡例

A:非常に評価できる

B:評価できる

C:あまり評価できない

D:全く評価できない

1. 地域の知の拠点として、市民のくらしに役立つ資料・情報を提供します。

市民の多様化・高度化するニーズに対応し、地域の課題解決に必要な資料・情報を提供します。また、レファレンス（調査相談）機能を強化するとともに、ICT を積極的に活用し、情報へのアクセスポイントとしての機能の充実に努めます。

定量的指標・政令市比較	堺市	政令市平均	順位	昨年度
蔵書数	点	点		16位
市民千人あたり	点	点		7位
年間個人貸出点数	点	点		13位
市民千人あたり	点	点		6位
相互貸借借受数	点	点		11位
市民千人あたり	点	点		4位
資料費	千円	千円		11位
市民一人あたり	円	円		7位

平成 31 年度政令指定都市立図書館長会議資料より

具体的取組	指標	実施状況	目標値	評価
ICT を活用した情報の提供	「本の紹介・ブックリスト」ページ閲覧回数	回	127,400 回	
	新着図書お知らせメール送信点数（冊数）	冊	230,000 冊	
司書の専門性	職員研修参加延人数（館外研修含む）	人	150 人	
	司書資格保有率（正規職員）	%	90%	
広報活動	ゆづりは等の広報物発行回数	回	50 回	
	広報誌掲載件数、報道提供、新聞への掲載件数	・広報さかい 件 ・区広報 件 ・報道提供・資料提供 件 ・新聞への掲載件数 件 （合計 件）	合計で 150 件	
	チラシ等発行枚数		59,700	
利用者満足度	来館者調査「全体の満足度」		4	

◎：達成度 100%以上 ○：達成度 80%以上～100%未満 △：達成度 50%以上～80%未満 ×：達成度 50%未満

平成30年度の取組について

図書館協議会委員の意見と評価

A:○人
B:○人
C:○人
D:○人

2. 市民の生涯学習の場として、さまざまな学習機会を支援します。

市民の自主的・自発的な学習活動を支援し、講習会等、さまざまな学習機会の充実に努めます。また、市民との協働により、学びを通じた市民の交流を推進します。

定量的指標・政令市比較	堺市	政令市平均	順位	昨年度
団体貸出点数	点	点		9位
市民千人あたり	点	点		6位
レファレンス受付件数	件	件		10位
市民千人あたり	件	件		2位

平成31年度政令指定都市立図書館長会議資料より

具体的取組	指標	実施状況	目標値	評価
市民の生涯学習の場の提供	ブックフェア開催回数	回	360回	
	読書会等への団体貸出点数	点	2,000点	
	家庭・地域文庫、公共施設、のびのびルーム等への団体貸出点数	点	26,000点	
	市民との協働事業実施回数・延べ参加人数(堺図書館サポーター倶楽部、堺メモリー倶楽部、堺図書館ビブリオバトル倶楽部)	*堺図書館サポーター倶楽部: 回・人 *堺メモリー倶楽部: 回・人 *堺図書館ビブリオバトル倶楽部: 回・人	(目標値を設定しない)	—
	市民主催事業参加者数 (子ども夢基金助成事業による講演会等、市民が企画・運営した事業を指す。図書館は広報等に協力)	人	(目標値を設定しない)	—
	子どもの読書に関わる「ボランティア養成講座」参加人数	延 人	200人	
	「ボランティアステップアップ講座」平均参加率(講座定員に対する参加率)	平均 %	平均 80%	
多様な学習活動支援	図書館主催講演会等開催回数・延べ参加人数 (地域資料記念講演会、堺歴史文化市民講座、課題解決支援講座、市民参加型イベント等)	回・人	80回・1300人	

◎：達成度 100%以上 ○：達成度 80%以上～100%未満 △：達成度 50%以上～80%未満 ×：達成度 50%未満

平成30年度の取組について

図書館協議会委員の意見と評価

A:○人
B:○人
C:○人
D:○人

3. 快適な利用空間の提供につとめます。

市民が安全で安心して利用できるよう、親しみやすく快適な読書環境の充実に努めます。また、高齢者や図書館利用に障害のある方が、安心して利用できる場の提供に努めます。

定量的指標・政令市比較	堺市	政令市平均	順位	昨年度
図書館延床面積	m ²	m ²		14位
市民千人あたり	m ²	m ²		7位
中央図書館延床面積	m ²	m ²		15位
市民千人あたり	m ²	m ²		13位
開館日数(中央館)	日	日		9位

平成31年度政令指定都市立図書館長会議資料より

具体的取組	指標	実施状況	目標値	評価
快適な 利用空間の 提供	来館者アンケート調査 「館内の過ごしやすさについて」		4	

◎：達成度 100%以上 ○：達成度 80%以上～100%未満 △：達成度 50%以上～80%未満 ×：達成度 50%未満

平成30年度の取組について

図書館協議会委員の意見と評価

A:○人
B:○人
C:○人
D:○人

4. 地域の情報を収集・保存・提供し「歴史文化のまち堺」の発信と継承に貢献します。

堺の地域資料の収集・保存および電子化に取り組むことで、「歴史文化のまち堺」の情報の発信に努め、次世代への継承に貢献します。また、地域資料を活用した文化活動の支援に努めます。

具体的取組	指標	実施状況	目標値	評価
堺の歴史文化に関する資料や市政情報を収集・保存・提供	図書館作成デジタル地域資料閲覧回数	回	3,000回	
	地域資料のページ全体の閲覧回数	回	405,000回	
	マイクロフィルム化・デジタル化したコンテンツ数	点	3,000点	
	郷土資料展記念講演会参加者満足度	「とてもよかった」、 「よかった」が %	85%	
	「堺歴史文化市民講座」参加者満足度(平均)	「とてもよかった」、 「よかった」が %	85%	

◎：達成度 100%以上 ○：達成度 80%以上～100%未満 △：達成度 50%以上～80%未満 ×：達成度 50%未満

平成30年度の取組について

図書館協議会委員の意見と評価

A:○人
B:○人
C:○人
D:○人

5. 子どもの読書環境の充実につとめます。

乳幼児期から青少年期まで読書に親しめる事業や保護者への啓発活動を推進します。子どもの読書活動を計画的に推進するため、地域のボランティアや学校・幼稚園・保育所等との連携の強化を図り、子どもの読書環境の醸成に取り組みます。

定量的指標・政令市比較	堺市	政令市平均	順位	昨年度
児童書蔵書数	点	点	位	12位
市民千人あたり	点	点	位	6位
児童書個人貸出点数	点	点	位	9位
市民千人あたり	点	点	位	3位

平成31年度政令指定都市立図書館長会議資料より

具体的取組	指標	実施状況	目標値	評価
区域の読書活動推進	子どもを対象とした図書館主催事業実施回数・延べ参加人数 (おはなし大会、子ども司書講座、児童を対象とした各種講座・堺市図書館まつり等の事業) ※おはなし会等定例行事は「基本的な図書館活動指標」に記載	回・人	100回・4,700人	
	子どもの読書に関わる「ボランティア養成講座」参加人数(再掲)	延人	200人	
	「ボランティアステップアップ講座」平均参加率(講座定員に対する参加率・再掲)	%	平均80%	
市民の主催事業の支援	市民主催事業参加者数 (子ども夢基金助成事業による講演会等、市民が企画・運営した事業を指す。図書館は広報等に協力)	人	(目標値を設定しない)	
乳幼児とその保護者への啓発活動	「保護者向け講座」平均参加率	%	平均80%	

◎：達成度100%以上 ○：達成度80%以上～100%未満 △：達成度50%以上～80%未満 ×：達成度50%未満

平成30年度の取組について

図書館協議会委員の意見と評価

A:○人
B:○人
C:○人
D:○人

平成30年度 各図書館の取組状況

各区では、それぞれ地域の実情に応じた取組を行っています。次ページからは、平成30年度の取組について、各図書館でページを作成しました。

*Webでの貸出等について

定量的指標	
貸出期限延長点数	点
予約点数	点
電子書籍貸出点数	点

*数値について

- 人口以外は「平成31年度 図書館概要」より
- 「協力貸出点数（借受）」には提供不可の点数を含む（各区とも共通）

堺区 中央図書館・堺市駅前分館

定量的指標	全体	区民千人当たり
貸出点数(個人)	649,452 点	4,393 点
予約点数	50,558 点	342 点
レファレンス受付件数	20,648 件	139.7 件
協力貸出点数(借受)	885 点	6.0 点
うち大阪府外公共図書館・大学図書館からの借受	37 点	0.25 点

*堺区人口 147,848 人
(平成 31 年 2 月 1 日現在)

平成30年度の目標

全館事業の窓口として、以下に取り組みます。

・ふるさと納税

前年度購入した資料を活用した絵本パック貸出事業について、利用しやすい制度の構築と効果的な広報で、15 団体の応募を目標とします。

・郷土資料展

所蔵する貴重な資料を活用し、関連する部署、民間団体と連携しつつ、魅力的な資料展を開催、記念講演会は参加人数 60 人を目標として実施します。幅広い年齢層に訴求する関連イベントを開催します。

・堺っ子読書フォーラム

堺区を会場として実施する。効果的な広報および効率的な運用を行い、参加人数 80 人を目標とします。

堺区の図書館として、以下を実施し、目標達成をめざします。

・子ども司書

養成講座実施後の地域の読書リーダーとしての活動について、新たな取組を行います。

・ビブリオバトル

本離れが進む若い世代の参加を促すため、定期的に実施します。また、新たな参加者の開拓のため、新事業であるバトラー講座を開催、ビブリオバトルと合わせて年間 120 人の参加を目標とします。

平成30年度の取組について

①全館事業について以下のとおり取組を行いました

・ふるさと納税

市内各地域で活動している子育てグループ等の子育ての場へ、年齢別の絵本パックを一定期間貸出する事業を実施しました。前期は19団体から応募があり 8 団体が利用、後期は 24 団体から応募がありました。



・郷土資料展「堺の鉄道130年」

11月3日(土・祝)～25日(日)までの期間で郷土資料展を開催しました。関連イベントの記念講演会「パンフレットに見る阪和電気鉄道のあゆみ」には 60 人、ワークショップ「時刻表を読んで、自分だけの旅行計画を作ろう!」では小学生から年配の方まで、20 人の参加がありました。参加者アンケートでは「とてもよかった」「よかった」が 75%以上で、非常に好評でした。

平成30年度の取組について



・堺っ子読書フォーラム「子ども・本・おとな」

11月23日(金・祝)に実施し、図書館からの事例発表のほか、基調講演には絵本研究家・翻訳家・絵本学研究所主宰の正置友子氏をお招きし、「子どもの想像力・思考力・物語力を育む」と題してご講演いただきました。56名の参加があり、堺市が取り組む子ども読書活動について発表と報告を行いました。



②堺区の図書館として以下の事業を実施し、目標達成をめざしました

・子ども司書「『さかい子ども司書』にチャレンジ！」

養成講座については、オンラインデータベースの説明を追加するなど、デジタル時代の司書にふさわしい内容としました。初めての試みとして、今回と過去に「さかい子ども司書」として認定された方が、「堺区ふれあいまつり」の会場において、ストーリーテリングやおすすめ本の紹介に挑戦しました。



・ビブリオバトル

年間を通じ4回開催、55人の参加がありました。今年度は新たな取組として、少人数のグループに分かれてビブリオバトルの体験をする「バトラーへの道！—知的書評合戦ビブリオバトル入門&体験講座—」を開催。24人が初めてバトラー体験を行いました。参加者も46人と、気軽に参加できるイベントとして好評、ビブリオバトルを合わせて125人の参加があり、目標値を超える事業となりました。

図書館協議会委員の意見

中區 中図書館・東百舌鳥分館

定量的指標	全体	区民千人当たり
貸出点数(個人)	374,985 点	3,050 点
予約点数	20,572 点	167 点
レファレンス受付件数	5,148 件	41.9 件
協力貸出点数(借受)	508 点	4.1 点
うち大阪府外公共図書館・大学図書館からの借受	25 点	0.2 点

*中区人口 122,946 人
(平成 31 年 2 月 1 日現在)

平成30年度の目標

主な定量的指標を向上させるため以下を実施します。

- ・複合施設『ソフィア堺』にある図書館としての強みを生かしたイベントを企画・実施します。
- ・中区役所の各課・管内の福祉施設、医療機関等との連携、情報交換等により利用者のニーズを把握し、必要なサービスの提供を行います。

書架の整理整頓、カウンターでの対応改善等を図り、利用者サービスの向上を図ります。

平成30年度の実績について

①主な定量的指標を向上させるための取組について

・従前から教育センターでの教職員研修に合わせ、本館の「教育情報コーナー」を紹介し、教育関係者への図書利用を呼びかけています。さらに今年度においては、『ソフィア堺』内にあるプラネタリウムとの連携企画として7月に「火星大接近」をテーマに、また1月には天文イラストレーターKAGAYA 氏のプラネタリウム来館に合わせ、氏の作品集など展示するブックフェアを開催し、相互の利用者拡大に貢献しました。

・課題解決支援講座「もしかして認知症？～正しく知るために」を2月17日に開催しました。市民の関心も高く、講座は定員を超える申し込みがありました(42人/40人)。区内認知症疾患医療センターの認定看護師による講演のほか、相談窓口となる包括支援センターの紹介やパネル展示、関係書籍の展示、講座後には個別相談の時間を設けるなど充実した内容で参加者からも好評を得ました。また、当講座の開催に合わせ、図書館利用促進のPRチラシを区役所内の関係部署などに配布しました。

・中区の図書館ボランティア4団体と協働で2月23日に「なかとしょかんにいこう！」を開催しました。当日は多くの親子連れで賑わいました(のべ参加人数 288人)。

②利用者サービス向上のための取組について

- ・返却本の迅速な書架への配架、整理整頓を常に心がけました。とりわけ高齢者から本が取り出しにくいとの声を受け、時代小説などはゆとりを持った配架を心掛けています。
- ・図書館サポーター倶楽部の協力による階段壁面の季節ごとの飾りつけは、来館者の目を楽しませています。



▲熱心に聞き入る参加者の様子



▲ボランティアによる実演

図書館協議会委員の意見

東区 東図書館・初芝分館

定量的指標	全体	区民千人当たり
貸出点数(個人)	377,236 点	4,452 点
予約点数	32,084 点	379 点
レファレンス受付件数	10,437 件	123.2 件
協力貸出点数(借受)	554 点	6.5 点
うち大阪府外公共図書館・大学図書館からの借受	26 点	0.3 点

*東区人口 84,739 人
(平成 31 年 2 月 1 日現在)

平成30年度の目標

東区の地域の特性に配慮しながら、以下の重点事業に取り組みます。

- ・ビジネス書コーナーの活性化と利用サービス向上のため、昨年度より試行しているビジネス書に特化したブックフェアを定例化します。
- ・利用者の利便性向上のため、駅前ロータリーに返却ポストを設置し、利用の促進に努めます。
- ・各種ちらし・ポスター等を適切な場所に配架・掲示し、必要な情報が必要な来館者に届くようにします。

平成30年度の実績について

①ビジネス書コーナーの活性化

- ・ビジネス書コーナーの棚2段分を使ったミニブックフェアを「ストレスに向き合うメンタルヘルスの本」
「経営学の巨匠 ドラッカー」「ブラック企業」「上司と部下」のテーマで実施し、およそ2か月に1回の頻度で展示替えをおこないました。ニーズの多いテーマを選定し、31年度も継続します。



②返却ポストの設置・利用促進

- ・駅前ロータリーに返却ポストを設置し、ポスターの掲示・チラシの配布のほか広報さかいへの掲載など周知を図りました。当初は従来の図書館前ポストに比べて利用が少ないものでしたが、半年を経て利用が向上し、ほぼ同じくらいの比率で利用されています。利用者にも「便利になった」という声をいただいております。全体的に返却ポストに返却された冊数そのものが増加しております。



③各種ちらし・ポスターの適切な配架

- ・ちらしやパンフレット等を内容や対象、実施主体で分け、それぞれ適切な場所にまとめて配架しています。来館後パンフレット架に立ち寄る人が増えたほか、図書館主催の事業ちらしなどはすべて持ち帰られるケースもあります。また、地域資料の新刊棚の隣に地域の歴史・文化に関する催しやお知らせのちらし等を配架したところ、足を止める利用者や持ち帰られる部数が増えました。相乗効果として地域資料の新刊も貸出に出るようになりました。



図書館協議会委員の意見

西区 西図書館

定量的指標	全体	区民千人当たり
貸出点数(個人)	330,661 点	2,439 点
予約点数	19,633 点	145 点
レファレンス受付件数	3,366 件	24.8 件
協力貸出点数(借受)	443 点	3.3 点
うち大阪府外公共図書館・大学図書館からの借受	0 点	0 点

*西区人口 135,578 人
(平成 31 年 2 月 1 日現在)

平成30年度の目標

市民ニーズに対応した資料・情報の効果的な提供、学校・地域支援に取り組みます。

- ・医療・保健・福祉関係機関と連携し、信頼できる資料・情報提供を行うとともに健康な暮らしに資する講座や相談事業を実施します。
- ・地域の読書拠点を支援するため団体貸出、出前講座を実施します。

平成30年度の取組について

①市民ニーズに対応した資料・情報の効果的な提供を行うための取り組み

- ・がんや認知症の医療専門家、当事者と意見交換し、資料の収集に反映しています。5大がんリーフレットは改訂を行い、関係機関のほか、区民まつりや「障害者週間フェスティバル」などで発信しました。
- ・「セカンドステージ応援コーナー」を新設し、介護、健康寿命に関する資料など高齢者の暮らしに役立つ資料や認知症の方にも手にとってもらえる資料、関連パンフレットを常設展示しています。
- ・西保健センター、堺市立総合医療センターと共催し、がん講座及びがん相談を実施、延べ70人参加しました。がん検診と同時開催することで、普段図書館に来館しない市民に医療情報の案内や情報提供ができました。
- ・関係機関との取組について認知症疾患医療センター・浅香山病院で行われた研修「認知症にやさしい図書館」や広島市で開催した国立がん研究センター主催のワークショップにも協力し人材育成を行いました。



5大がんリーフレット



がん講座



がん相談コーナー



セカンドステージ
応援コーナー

②地域における読書拠点の支援

- ・旧浜寺公園駅舎のライブラリーの設置に向け支援を行い、今年度は西図書館月替わりコーナーに約 1,000 冊、団体貸出を行いました。
- ・子育て支援関係者会議で図書館サービスを広報し、子育てフォーラムや支援者に対する研修の場で情報提供しました。校区子育てサロンやこども園での絵本の大切さについての育児講座開催につながりました。



浜寺駅舎ライブラリー



育児講座

図書館協議会委員の意見

南区 南図書館・梅分館・美木多分館

定量的指標	全体	区民千人当たり
貸出点数(個人)	691,650 点	4,897 点
予約点数	58,155 点	412 点
レファレンス受付件数	12,719 件	90.0 件
協力貸出点数(借受)	1,480 点	10.4 点
うち大阪府外公図書館・大学図書館からの借受	37 点	0.3 点

*南区人口 141,247 人
(平成 31 年 2 月 1 日現在)

平成30年度の目標

南区の重点分野に取り組むため、以下の目標を設定します。

- ・昨年度から施行している「堺市手話言語の普及及び障害者のコミュニケーション手段の利用を促進する条例」に基づく取組として、手話コーナーを設置し、利用の促進を図ります。
- ・手話についての理解を深めるため、課題解決支援講座で「やさしい手話講座」を実施します。参加目標人数を15人とします。

平成30年度の実績について



手話コーナー

①手話コーナーの新設

・本の表紙を展示することで、利用者が手に取りやすくなりました。手話の本のリストも作成しました。

・課題解決支援講座では「やさしい手話講座」を実施し、参加者は手話で自分の名前やあいさつを表現できるようになりました。

・わかりやすい講座だったと、アンケートでの感想も高評価でした。



手話講座

②南図書館おたのしみフェア

・梅分館・美木多分館と同時期の開催で、集会室利用の朗読グループの発表会など、様々な年代の方に楽しんでもらえるイベントを実施しました。読み聞かせボランティアと子ども司書による「えほんのひろば」も好評でした。



えほんのひろば



POP展

・子ども司書の作成したPOPは、南図書館だけでなく、南区役所、泉北高倉小学校、茶山台小学校でも、展示しました。

図書館協議会委員の意見

北区 北図書館

定量的指標	全体	区民千人当たり
貸出点数(個人)	492,492 点	3,085 点
予約点数	37,161 点	233 点
レファレンス受付件数	3,859 件	24.2 件
協力貸出点数(借受)	812 点	5.1 点
うち大阪府外公共図書館・大学図書館からの借受	13 点	0.1 点

*北区人口 159,663 人
(平成 31 年 2 月 1 日現在)

平成30年度の目標

- 北区の特徴および歴史文化を生かした図書館事業につき重点で取組み、以下の目標を達成します。
- ・北区の地域の課題解決の一助のため、区役所と連携したブックフェア等の取組みを推進します。
 - ・北区独自の歴史文化をテーマとした「堺歴史文化市民講座」を実施します。参加目標人数を45名とします。

平成30年度の実績について

①北区子育てフェスタ

- ・北区の特徴である子どもと子育て層の人口増加を、積極的に図書館利用につなげるため、北区役所がイオンモール堺北花田で開催する同フェスタにおいて、ボランティアの協力により、「えほんのひろば」と読み聞かせ会を実施。昨年度に引き続き、施設内の「紀伊國屋書店」と共同で絵本ブックリストを作成・配布、新規オープンした「無印良品」ともコラボし、同店での読み聞かせ会を行いました。

②区役所と連携したブックフェアの取組

- ・6月に北保健センターの食育月間および歯と口の健康週間関連事業と連動し「食から健康に～食育について知ろう～」をテーマに、7月には北基幹型包括支援センター主催の認知症ウィーク(7月24日～27日)の事業と連動して「認知症について知っておきたいこと」をテーマに、11月には「子どもが健やかに育つために～ほめる育児をしよう」をテーマに北保健センターと連携してブックフェアを開催しました。いずれも連携先の事業や啓発のパンフレットやポスターも展示し、図書館資料もよく利用されました。連携先の担当者からも、連携により市民の事業への理解が進んだとの評価をいただきました。



③講座「金岡神社と地域の歴史」の開催

- ・北区独自の歴史文化をテーマとした「堺歴史文化市民講座」を12月に開催し、金岡神社宮司の金岡光世氏を講師に、金岡神社の盆踊りや金岡の地名の由来、明治・大正のころの金岡村の様子などについて語っていただきました。また、金岡町に古くから在住の吉田久氏(89歳)にもゲスト参加していただき、昭和10～20年代の地域の様子についてお話いただくなど趣向を凝らし、参加者から「金岡の地に愛着のわく良い内容でした」など好評を得ました。47名参加。

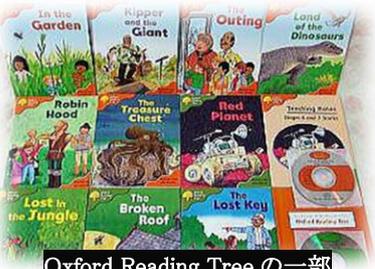


図書館協議会委員の意見

定量的指標	全体	区民千人当たり
貸出点数(個人)	283,926 点	7,415 点
予約点数	14,213 点	371 点
レファレンス受付件数	7,550 件	197.2 件
協力貸出点数(借受)	285 点	7.4 点
うち大阪府外公共図書館・大学図書館からの借受	9 点	0.24 点

*美原区人口 38,291 人
(平成 31 年 2 月 1 日現在)

平成30年度の目標
<p>地域の特性や利用者の属性などに十分配慮し、地域に密着した図書館運営を行うため、以下の目標に取り組めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達段階に応じた読書活動の取組みを推進するため、中高生を対象とした POP 募集など読書習慣形成のための事業を継続して実施します。 ・快適な施設をめざして、親しみやすく、わかりやすい書架レイアウトやサイン表示に取り組めます。 ・市民調査や来館者調査等で示された利用者ニーズに応える資料収集に取り組めます。

平成30年度の取組について	
<p>①「POP ふえすていばる」の開催</p> <p>・POP は 82 点の応募があり、館内に掲示してベスト POP を募ったところ 215 枚の投票がありました。投票の結果及び多くの投票を集めた POP は、図書館ホームページに掲載しました。展示期間中は中高生や、教諭の姿も見られ、来館機会の創出につながりました。</p>	 <p>「POP ふえすていばる」展示</p>
<p>②親しみやすく、快適な読書環境づくり</p> <p>・中高生が気軽に足を運べるようティーンズエリア内に、親しみやすいイラストや看板を新たに設置し、若年層が居心地よく思える雰囲気を作りました。あわせて教科にあわせた書架見出しを設置し、本の表紙を展示することで、よりわかりやすくなる工夫を行いました。また、館内に、発達障害等を持つ方の行動についての理解を求める啓発ポスターを掲示し、安心して利用できる環境づくりに取り組みました。</p>	 <p>ティーンズエリア書架見出し</p>
<p>③利用者ニーズに応える資料収集</p> <p>・地域資料コーナーでは、これまで書庫にあった『堺市史』をすぐに手に取れるよう開架しました。あわせて松原、富田林、河内長野各市の市史及びみはら歴史博物館の図録等も新たに収集しました。</p> <p>また、基本構想基礎調査回答や 2020 年度から小学校で英語が教科化されることをふまえ、これまで本市で未所蔵であった子ども向け英語テキスト「Oxford Reading Tree」を購入しました。</p>	 <p>Oxford Reading Tree の一部</p>

図書館協議会委員の意見

平成30年度の総評